

檻の中のライオン

講演会 in ねむろ

5月11日、根室市総合文化会館において、「檻の中のライオン 講演会 in ねむろ」が、実行委員会の主催、ねむろ「九条の会」の後援で行われました。



上写真は檜大樹氏による講演の様子

講師は、ひろしま市民法律事務所所長で弁護士となった『檻の中のライオン 憲法がわかる46のお椀大樹（はんどうたいき）氏。氏は、憲法書として異例のベストセラー。また檻の中のライオン

講演は、市民だけでなく小中高校・大学や自治体等も主催し、全国で千二百回以上開催されており、楽しくわかりやすいと好評を博しています。今回の根室での講演会には、根室市民だけではなく、別海町、中標津町、弟子屈町などから40名を超える方々が参加しました。

講演は、ライオンを国家権力、檻を憲法に例え、「なぜ憲法を学ぶのだろう？なぜ憲法があるのだろうか？」を柱に、三部構成で行われました。

はじめに「ライオンを檻に入れよう」では、天賦人権（憲法11条、同97条、以下同じ）で「人権」は生まれながらに持っているものであること、個人の尊重（13条）が一番大事な条文で、個人のために国家があることを強調されました。

そのうえで、権力が濫用されてきた過去の歴史の反省から、立憲主義に基づきライオンを檻の中に入れること、国民主権（前文、1条）に基づき檻を作るのが私たちであること、民主主義（15条など）に基づきライオンを選ぶのも私たちであることについて解説されました。

次に「檻で何を守る？」では、平和主義（9条）でライオンが勝手に戦争をはじめないようにしていること。基本的人権（自由権）でライオンに放っておいてもらう権利（自由の権利（22条、29条））に思い、考え、意見を言うことができる権利（19条、20条、21条、23条）、自由に経済活動ができる権利（22条、29条）

また、安倍首相以降の自民党政権が憲法違反を繰り返してきたことを紹介し、国民の不断の努力（12条）つまり、私たちがライオンと檻に関心を持つことが重要であると

はじめて「ライオンを檻に入れよう」では、天賦人権（憲法11条、同97条、以下同じ）で「人権」は生まれながらに持っているものであること、個人の尊重（13条）が一番大事な条文で、個人のために国家があることを強調されました。

そのうえで、権力が濫用されてきた過去の歴史の反省から、立憲主義に基づきライオンを檻の中に入れること、国民主権（前文、1条）に基づき檻を作るのが私たちであること、民主主義（15条など）に基づきライオンを選ぶのも私たちであることについて解説されました。

また、安倍首相以降の自民党政権が憲法違反を繰り返してきたことを紹介し、国民の不断の努力（12条）つまり、私たちがライオンと檻に関心を持つことが重要であると

はじめて「ライオンを檻に入れよう」では、天賦人権（憲法11条、同97条、以下同じ）で「人権」は生まれながらに持っているものであること、個人の尊重（13条）が一番大事な条文で、個人のために国家があることを強調されました。

そのうえで、権力が濫用されてきた過去の歴史の反省から、立憲主義に基づきライオンを檻の中に入れること、国民主権（前文、1条）に基づき檻を作るのが私たちであること、民主主義（15条など）に基づきライオンを選ぶのも私たちであることについて解説されました。

また、安倍首相以降の自民党政権が憲法違反を繰り返してきたことを紹介し、国民の不断の努力（12条）つまり、私たちがライオンと檻に関心を持つことが重要であると

はじめて「ライオンを檻に入れよう」では、天賦人権（憲法11条、同97条、以下同じ）で「人権」は生まれながらに持っているものであること、個人の尊重（13条）が一番大事な条文で、個人のために国家があることを強調されました。

そのうえで、権力が濫用されてきた過去の歴史の反省から、立憲主義に基づきライオンを檻の中に入れること、国民主権（前文、1条）に基づき檻を作るのが私たちであること、民主主義（15条など）に基づきライオンを選ぶのも私たちであることについて解説されました。

また、安倍首相以降の自民党政権が憲法違反を繰り返してきたことを紹介し、国民の不断の努力（12条）つまり、私たちがライオンと檻に関心を持つことが重要であると

はじめて「ライオンを檻に入れよう」では、天賦人権（憲法11条、同97条、以下同じ）で「人権」は生まれながらに持っているものであること、個人の尊重（13条）が一番大事な条文で、個人のために国家があることを強調されました。

そのうえで、権力が濫用されてきた過去の歴史の反省から、立憲主義に基づきライオンを檻の中に入れること、国民主権（前文、1条）に基づき檻を作るのが私たちであること、民主主義（15条など）に基づきライオンを選ぶのも私たちであることについて解説されました。

また、安倍首相以降の自民党政権が憲法違反を繰り返してきたことを紹介し、国民の不断の努力（12条）つまり、私たちがライオンと檻に関心を持つことが重要であると